



自治会加入促進パレード出発式に参加しました

去る6月2日、自治会加入促進強化月間パレード出発式が行われました。自治会長会及び関係団体の約80名が参加し、自治会加入促進の気運向上を図りました。

ぎのわん 第104号
市議会だより
宜野湾市議会
宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内337)
印刷 新星出版株式会社

南城市議会へICT活用について視察を行いました!

去る7月24日、南城市議会の視察を行いました。南城市議会においてはタブレット端末を活用した議会資料のペーパーレス化に取り組んでおり、市民との意見交換の場等においても積極的に活用されていることから、導入までの経緯や課題等について調査を行いました。



南城市にて議会のICT活用に係る取り組みを視察

定例会の経過

6月	2日	議会運営委員会
	9日	案件上程、説明 広報広聴委員会
	13日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	14~15日	各常任委員会議案審査
	19~22日 26日	一般質問(質問者18人)
	21日	広報広聴委員会、各派代表者会議
	22日	経済建設常任委員会
	26日	各派代表者会議
27日	各常任委員会の審査報告及び表決	

普天間未来基金条例の制定について、宜野湾市ふるさと応援基金条例の制定についてを**全会一致**で可決しました!!

6月定例会

会期
6月9日~6月27日

第406回宜野湾市議会定例会は、6月9日から6月27日までの19日間の会期で開かれました。

今定例会は、宜野湾市ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例について、宜野湾市ふるさと応援基金条例の制定について、普天間未来基金条例の制定について、市道の認定についてを含む18件にわたる議案等が審議され、18人の議員による一般質問も行われました。

自治会長会との意見交換会を実施しました!!



自治会長会との意見交換会の様子

去る5月9日、自治会長会との意見交換会を実施しました。平成28年度の自治会加入率は28.42%と3割を切る現状となっており、地域コミュニティの希薄化が危惧される中で自治会の重要性や役割等について多くの意見交換がなされました。

会の進行に当たっては、初めに議会事務局から自治会育成補助金の算定方法改定について説明を行い、その後に意見交換が行われました。

自治会長会からは「自治会育成補助金の算定方法改定により規模の小さい自治会への補助金は増額となったが、規模の大きい自治会は減額となった。改定に当たり、市当局との意見交換を行い、減となる自治会にも理解をいただくことができた。今後も自治会加入率の促進に向け、取り組みを進めてまいりたい」等の意見が上がり、今後の自治会の役割等についても活発な意見交換がなされました。

自治会長会との意見交換会における主な意見

- 新たな算定方法によって補助金が減額となったが、小規模自治会への対応という点で理解している。ただし、これまではイベント等を行うことで未加入世帯へのアピールを図ってきた経緯があり、今後はイベント開催のあり方等についてさらに努力する必要があると感じている。
- 以前のように自治会で粗大ごみの受け付けをすることで、自治会に加入するメリットがアピールできると感じている。
- 粗大ごみの回収については、回収の確認やごみの出し方の指導などの業務が発生するため、大規模自治会としては対応が難しいと考えている。受付業務以外は市で担当していただきたい。
- 島根県出雲市議会は議員により自治会等応援条例を制定したとのことであるが、すばらしい取り組みだと思う。ぜひ宜野湾市でも制定していただきたい。
- 市営住宅申込み時に窓口で職員に自治会に加入する必要はないと案内された市民がいると伺った。市を挙げて加入促進に取り組んでいただきたい。

南城市議会のICTを活用した取り組みを視察しました

去る7月24日、南城市議会のICTを活用した取り組みについて視察を行いました。南城市議会においては、福岡県嘉麻市等への先進地視察を行い、平成27年度からタブレット端末を活用した議会運営を試験的に開始しました。



タブレットの操作説明を受ける様子

その後、平成29年5月には議員全員協議会において議案書及び予算書の紙資料の配付を廃止することを決定するなど、議会審議におけるペーパーレス化に取り組んでいるとの説明を受けました。また、タブレット端末に保存された膨大な資料を市民との意見交換や現場調査に活用する取り組みを行っています。

議員からはペーパーレス化に対する課題や懸念事項について質問がなされ、それに対し、資料の検索や持ち出しが容易になったことで、より審議しやすい体制づくりが実現したと感じているとの回答がなされました。

6月定例会 主な議案審議経過

平成29年度宜野湾市一般会計補正予算(第二号)

可決

予算の主な内容は、公立保育所調理等業務委託、普天間未来基金積立事業、防犯灯・防犯カメラ緊急整備事業等により、総額一億三千四百七十六万二千円を追加補正するものである。

議案審査では、公立保育所調理等業務を民間委託する理由について質疑がなされ、それに対し、民間のノウハウを導入するとともに、現業職の職種変更を行い、新規職員の採用抑制による効果・効率的な行政運営が図られるとの答弁がなされた。また、防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業に伴う設置場所及び画像の取り扱いについて質疑がなされ、これに対し、自治会や学校等への意向調査により設置場所を選定し、個人情報保護条例に基づき規程を設け、運用管理に努めてまいりたいとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、桃原功議員外七名から、公立保育所調理等業務委託に係る予算及び債務負担行為補正を削除する修正案が提出され、民間委託による行財政効果により、新たな市民サービスの提供が可能になるとの修正案への反対討論に対し、行革効果額の積算方法や食の安全性の確保などに懸念があるとの修正案への賛成討論がなされ、起立採決の結果、賛成少数により修正案は否決され、その後、原案について諮り、賛成多数をもって可決された。

普天間未来基金条例の制定について

可決

議案の主な内容は、普天間未来基金を創設し、返還後の跡地利用を見据えた取り組み及び未来を担う人材育成の財源に充てるために基金を設置するものである。

議案審査では、普天間未来基金をふるさと応援基金と分けて設置する理由について質疑がなされ、これに対し、県内外へ基地を抱える本市の状況を発信するとともに、ふるさと納税を活用した寄附金だけではなく、それ以外の一般寄附等を積み立て、跡地利用に向けた基金の運用管理を行うための説明がなされた。

議員からは、基金の周知啓発も図っていただきたいとの提言もなされた。本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書

可決

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限が平成三十年五月に満了となることから、『「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情』の趣旨を踏まえ、経済建設常任委員会より駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書が六月二十七日の定例会最終日に提案され全会一致で原案のとおり可決された。

市道の認定について

可決

議案の内容は、我如古四丁目及び佐真下第二土地区画整理事業地周辺の道路十四本を新たに市道認定するものである。

議案審査では、我如古四丁目農住組合土地区画整理事業地と地区外を結ぶ道路のひとつである市道我如古二九号が歩行者専用道路として整備された理由について質疑がなされ、高低差が大きいため勾配を埋めることができず、階段として整備したとの答弁があり、採決においては全会一致で原案のとおり可決された。



対象道路を視察する経済建設常任委員

【議会傍聴のご案内】

本会議及び委員会は原則一般公開されており、どなたでも傍聴ができます。九月定例会は九月八日(金)から開会を予定しております。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

一般質問

今定例会は、18名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市議会のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。



議会会議録検索システムのURL
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>
 ※6月定例会の内容は9月11日(月)に掲載予定です。

答弁者

○消指防	○教導部	○建設部	○市民経済部	○健康推進部	○福祉推進部	○基地政策部	○企画部	○総務部	○水道事業管理者	○教育市	○副市長	○市長
濱川	甲斐	島袋	伊波	伊波	比嘉	比嘉	鈴木	国吉	米須	和田	知念	松川
秀雄	達二	清松	興博	保勝	直美	宏透	孝治	良博	敬清	春悟	正美	淳則

めぶき及びふくふく前道路(農道)の全面整備を求める



我如古盛英 議員

◎議員 当該地域は、早急な整備が必要な地域だと思つ。市女性団体連絡協議会から提出された陳情を採択した経緯もことから、部長の見解を改めて伺いたい。

◎建設部長 当該道路は民間開発による交通量の増加に伴い、整備の必要性は認識している。

◎議員 前回、ボックスカルバートの耐久度調査と道路整備事業の採択に合わせて道路の線形まで検討すると答弁していたが、順調に進んでいるのか伺いたい。

◎建設部長 新規の道路整備事業の採択に向けて関係部署と協議を続けているが、現在の道路事業の状況及び財政状況での採択は困難である。

◎議員 一日も早く事業採択と概略設計を進めないで財政負担が後でふえると思うがどうお考えか。

◎建設部長 現在の十一の道路事業を抱え、財政状況も厳しいことから、新規道路事業の採択は難しい。

◎議員 事業の再考と財源確保をお願いしたい。



整備が望まれる人材育成交流センターめぶき前道路

子供の居場所(子ども食堂)の整備について



宮城 克 議員

◎議員 沖縄県子供の貧困緊急対策事業がスタートし、県内各所で子供の居場所の整備などさまざまな事業が展開している。そこで、当該事業を活用した本市の事業の進捗状況を伺う。

◎福祉推進部長 県の当該事業を活用した居場所づくり事業を普天間三区公民館と我如古区公民館でそれぞれ週二回実施し、そのほかに上大謝名区公民館での宿題支援や野高一区公民館のいちご食堂など、今後も地域住民と連携を図り居場所づくりを推進してまいりたい。

◎議員 以前より強く要望している民間団体が運営する子供の居場所事業への運営補助の内容や進捗状況について伺いたい。

◎福祉推進部長 現在ボランティア団体等が実施する子供の居場所運営事業の補助金交付要綱を作成しており、八月開始を目前に作業を進めている。

また、謝礼金、食料費等の消耗品費や賃借料、光熱水費の助成を考えている。

◎議員 ぜひ最後まで面倒を見ていただきたい。

その他の主な質問

- ・コミュニティバス運行事業について
- ・認知症サポーターの養成について
- ・不審者への対応及び地域との連携について
- ・普天間基地ゲート4エリア(市民広場)の整備状況について

子育て支援対策について



知念吉男 議員

◎議員 子供の貧困実態調査と子ども貧困対策事業の進捗状況について伺いたい。

◎福祉推進部長 本年度中の実態調査実施を予定しており、支援策として就学援助の充実、放課後児童クラブの利用者負担軽減、子育てサポート券助成、子どもの学習支援の四つの事業の拡充などを実施する予定である。

◎議員 教育委員会とも連携し、一日も早い実態調査に基づく支援策を実施していただきたいと考えるが市の見解を伺いたい。

◎福祉推進部長 子供の貧困は喫緊の課題であることから、早期に調査を実施し、施策への反映に取り組んでまいりたい。

◎議員 新入学児童生徒への学用品費等の支給について、政府は入学前支給を可能としているが、本市では実施されていないのか。

◎指導部長 本市では入学前支給を実施していないため、他市町村の先進事例を参考に、適切な時期の支給に向けて調査研究してまいりたい。

その他の主な質問

- ・公立保育所調理等業務の民間委託の事業効果について
- ・小中学校教職員の労働環境の改善について
- ・普天間基地から発生する騒音被害状況と早期閉鎖・返還の取り組み

県立普天間高等学校の移転計画の実現性について



呉屋 等 議員

◎議員 当該高校移転に関する県の用地取得面積や地権者数、土地購入計画について伺いたい。

◎基地政策部長 約二百六十名の地権者から減歩前の面積七・五ヘクタールを本年度内での土地購入を目指し、取り組んでいくと伺っている。

◎議員 県の説明では、二〇二二年度に工事完了し、二〇二三年九月には移転完了と伺ったが、取得に係る費用も含めて市は把握しているのか。

◎企画部長 土地が四十五億円、建物が四十億円と伺っている。また、県は予算手続き後に特定事業の見通しを八月に取り組むと伺っている。

◎議員 跡地利用特措法で最大五千万円の特別控除が認められている来年三月末までに、用地購入をスムーズに行うため、普天間地域に地権者の相談窓口として普天間高校移設の準備室を設置していただくよう本市から県に

対し、提言していただきたい。

◎基地政策部長 本市としても円滑に用地取得ができる一番よい方法は何かということ

を県と相談し、協力を

その他の主な質問

- ・自動販売機を活用した防犯カメラの設置について
- ・普天間中学校テニスコートの整備について
- ・普天間飛行場（普天満宮）周辺まちづくり事業の進捗状況について

高齢者福祉事業の取り組みについて



比嘉憲康 議員

◎議員 第七期宜野湾市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定状況について伺いたい。

◎健康推進部長 市民を直接支援する機会の多い地域包括支援センターなど、精査を含めて進めてまいりたい。

◎議員 これまでの第六期計画を前提にした具体的な対策と成果について伺いたい。

◎健康推進部長 一次・二次予防事業で約十一の教室を実施した。体力測定等では一定程度の効果も見られている。一方で高齢者全体では参加者数の割合が低いという課題もあり、居場所づくりや通いの場合も含め、介護予防施策の充実に図ってまいりたい。

◎議員 七十五歳以上の高齢ドライバーへの免許証自主返納推進について伺いたい。

◎市民経済部長 現在ある優遇措置以外にどのような対応ができるか関連機関と研究してまいりたい。

◎議員 メリットを周知し、事故の未然防止に向け取り組み

を組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・老老介護の実態と対策について
- ・認知症高齢者の介護施設への入居待機者数と金銭管理支援等の取り組み状況について

平和祈念事業と平和学習 派遣事業の取り組みにつ いて



屋良千枝美 議員

◎議員 平和祈念事業の目的と過去三年間の取
り組みや内容について伺いたい。

◎企画部長 終戦から七十二年、戦争体験の風
化が危惧される中、若い世代へ平和の大切さを
引き継ぎ、平和社会の創造に寄与することが目
的である。平成二十八年度は、各中学校で平和
劇の鑑賞と長崎派遣の生徒を交えてトークディ
スカッションなどを実施した。

◎議員 長崎での平和学習の経験を学校教育に
どう生かすのか。また、平和祈念事業へ保護者
の参加を呼びかけてはどうか。

◎指導部長 生徒の経験は、平和学習を充実さ
せ、自他の生命や相手の立場を尊重する心を育
むことにつながっている。保護者の呼びかけに
ついては今後前向きに検討してまいりたい。

◎教育長 平和の
希求は人類普遍の
理念であり、先の
大戦で多くの命が
失われた本市と被
爆地が連携して平
和の大切さを若い
世代につなげる平
和学習派遣事業は
極めて重要と考え
ている。

その他の主な質問

- ・辺野古への新基地建設断念に向けた
市民の抗議行動の認識について
- ・各種審議会委員や管理職への積極的
な女性登用について

市遺族会への支援について



宮城勝子 議員

◎議員 沖縄全戦没者追悼式への参加者のバス
送迎について伺いたい。

◎福祉推進部長 本市においては、毎年定員四
十名の大型バスを一台確保し、糸満市平和祈念
公園までの間を送迎している。

◎議員 市遺族会では今年は大形バス二台で八
十五名が参加を予定しており、弁当代を含め二
千円の自己負担をし、自分でバスを借用してい
る。市の無料バスを利用することはできないか。

◎福祉推進部長 市内在住の方を対象としてい
る。定員もあることから、空きがあれば遺族会
の利用も可能である。

◎議員 遺族・遺児も高齢化して糸満市の追悼
式への参加が厳しい方もいる。市の慰霊碑を建
立して、本市独自の慰霊祭ができないか。

◎福祉推進部長

各字の慰霊塔が十
五基あり慰霊祭が
行われているため、
本市独自の慰霊塔
・慰霊碑を建立す
る計画はない。
◎議員 慰霊碑が
ない地域の遺族等
への対応を検討し
ていただきたい。

その他の主な質問

- ・社会福祉センターの移設計画の進捗
状況について
- ・生ごみの排出抑制に関する取り組み
について
- ・市道宜野湾2号の道路整備について

市道宜野湾十一号の進捗 状況について



桃原 朗 議員

◎議員 本年度の予算にも計上された市道宜野
湾十一号の事業費三億一千八百四十六万円の内
訳について詳しく説明いただきたい。

◎建設部長 設計業務委託料二千二百二十五万
円、工事費一千九百八十九万円、土地購入費二
億一千九百八十五万円、物件補償費五千二十二
万円を計上している。

◎議員 今年度内に何件の物件、またどの程度
の土地、面積を購入する予定か。

◎建設部長 今年度は、二十三筆、面積として
約四千六百平米の用地取得を予定している。

◎議員 支障除去の実施内容、期間等を把握し
ているか伺いたい。

◎建設部長 支障除去作業については沖縄防衛
局が実施し、土壌、水質、不発弾、廃棄物など
の調査を予定して

おり、法令に基づ
き、徹底した支障
除去の実施を概ね
二年程度見込んで
いると聞いている。

◎議員 本工事を
速やかに遂行し、
国道三三〇号の渋
滞緩和につなげて
ほしい。

その他の主な質問

- ・防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業
について
- ・県立普天間高校の移転計画について
- ・放課後子ども教室推進事業の取り組
みについて

自治会加入について



桃原 功 議員

◎議員 去る五月に市議会議員と自治会長会との意見交換会を行った際、市営住宅への入居を担当する職員が市民に「自治会には入らなくてもいいよ」ということを言われたと自治会長から意見があった。このような職員の自治会への意識について市長の認識を伺いたい。

◎市民経済部長 そのような発言があったことに対しては申し訳なく思っており、改めて自治会の持つ役割の大きさを周知してまいりたい。

◎議員 自治会加入促進月間で各自治会長が交代で自治会パネル展のアピールをされているが、そこに置かれている各自治会の資料チラシを市民課へも置き、転入者に対して差し上げていくということを提案するが、所見を伺いたい。

◎市民経済部長 パネル展の間に十七名の方に加入いただき、効果も上がってきている状況である。市民課でのチラシ配付や案内は過去に苦情があったこともあり、現在は配付のみにとどめているが、議員の御提案も検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・小中学校教職員の勤務状況について
- ・学校施設管理員の職種変更への対応について
- ・普天間3区15号線（万年通り）の進捗状況について
- ・環境行政について

廃食用油の門前収集について



伊佐 哲雄 議員

◎議員 市外の一部自治体では既に取り組みをしているとのことだが、本市の現状と他市町村の状況を伺いたい。

◎市民経済部長 廃食用油の収集を実施している自治体は十市町村あり、シルバー人材センターへの委託が主である。本市は可燃ごみとして回収している状況であり、廃食用油の分別収集は行っていない。

◎議員 昨年の十二月定例会では、先進事例を調査研究したいと答弁している。その後、どのように取り組まれたのか伺いたい。

◎市民経済部長 先進事例の視察を含め、倉浜衛生施設組合を構成する二市一町で継続して協議してまいりたい。

◎議員 倉浜衛生施設組合の構成市町の中にも実施している市町がある。本市でもこれを参考に実施すべきと考えるが、いかがか。

◎市民経済部長

各市町村において様々な形で対応しているため、事例を研究し、検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・市道嘉数7号への横断歩道の設置と段差補修について
- ・市道嘉数1号道路整備事業の進捗状況について
- ・市育英会奨学生（入学準備金）の内容について

キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)跡地利用計画の進捗状況について



上地 安之 議員

◎議員 普天間高校の移転は、支障除去作業終了後の年度末までに土地の確保が喫緊の課題と認識するが、用地面積及び地権者数について伺いたい。

◎基地政策部長 面積として、区画整理事業の減歩前の面積で七・五ヘクタール、地権者は約二百六十名となっている。

◎議員 琉大附属病院の職員派遣同様に県とも人事交流に取り組むことが重要と考えるが、県との連携について伺いたい。

◎基地政策部長 県から具体的な要請があれば協議してまいりたい。

◎議員 琉大用地の取得状況と残面積について伺いたい。

◎基地政策部長 十四・一ヘクタールの申し出件数に残面積が五ヘクタールである。

◎議員 重粒子線がん治療施設用地について伺う。

◎企画部長 県からは、今年度中の用地取得は難しいが、導入の可否を検討してまいりたいと伺っている。

その他の主な質問

- ・北朝鮮の弾道ミサイルに対する取り組みについて
- ・高齢者の運転免許自主返納制度の取り組みについて
- ・多目的ドームの建設について
- ・防犯灯・防犯カメラの整備について

犬猫殺処分数ゼロに向けての取り組みについて



玉城健一郎 議員

◎議員 野良猫がふえる原因を伺いたい。

◎市民経済部長 遺棄する飼い主がいるということが主な原因であり、遺棄された猫が繁殖してふえていると考える。

◎議員 繁殖に対して、TNR活動はよい解決方法と感じている。市としてTNR活動についてどのように認識しているか。

◎市民経済部長 TNRの活動については、捨て猫を一時的に捕獲して不妊手術をした後、もとの場所に戻す活動と認識している。市の取り組みとしては、平成二十八年十一月に動物愛護団体と協力して写真展を開催し、市民への周知を行った。動物愛護の普及活動は、市報やホームページで行っており、今後も関係機関と協力しながら啓発に取り組んでまいりたい。

◎議員 ペットを遺棄すると最大で百万円の罰金に処される可能性もあるが、なかなかペットを飼っている人でも分からないことと思う。ぜひ、周知徹底をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・ 電力小売自由化と再生可能エネルギーについて
- ・ 建設業者の社会保障未加入問題への取り組みについて
- ・ (仮称) 総合保健福祉センターの建設について

安仁屋地区の拝所の移設を伺う



知念秀明 議員

◎議員 安仁屋地区の拝所に関する問題は十回以上質問をしているが、改めて進捗状況について確認をしたい。また、安仁屋郷友会の方々が安心できるように防衛省との調整を早めに行っていたいただきたいが、いかがか。

◎基地政策部長 安仁屋地区の拝所の移設に係る取り組みについては、沖縄防衛局と協議を行い、補助制度の内容や経費、負担の考え方など調整を行っているところである。西普天間住宅地区については、地権者が土地を活用できる時期は数年先になる予定だが、安仁屋地区の拝所の移設が順調に進められるよう安仁屋郷友会と協力して取り組んでまいりたい。

◎議員 安仁屋郷友会の方々は、目の前の西普天間住宅地区へ拝所が移設できることをすぐ願っているのですが、できるだけ早目に対応していただくようお願いしたい。

◎議員 安仁屋郷友会の方々は、目の前の西普天間住宅地区へ拝所が移設できることをすぐ願っているのですが、できるだけ早目に対応していただくようお願いしたい。

その他の主な質問

- ・ 県立普天間高校の移転計画について
- ・ 普天間中学校屋外照明灯の整備について
- ・ 学校防犯システム (ツイタもん) の成果について
- ・ 不審者への対応について

市所有のマイクロバスの活用について



山城康弘 議員

◎議員 現在、市は何台のマイクロバスを保有しているのか。

◎総務部長 議会用マイクロバスの一台である。

◎議員 議会用マイクロバスは使用要領で一般市民や団体等への貸し出しを制限していることから、使用要領を改正していただきたいと考えている。そこで、担当部署を伺いたい。

◎総務部長 議会用マイクロバスの使用要領の改正は議会事務局が行うものと考えている。

◎議員 議長や議会事務局と調整し、市民が利活用できるように使用要領を改正したい。

十年前は、民間で活用できる大型バスも多く、教育委員会等のマイクロバスも借用でき、市民は重宝していたが、大型バスの使用料の値上げや市所有の台数の減により、借用が困難な状況にある。今後一台でもマイクロバスをふやす計画はあるのか。

◎総務部長 車両購入費や維持管理等、クリアすべき課題を含め関係部署と協議し、検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・ 国民健康保険事業の広域化について
- ・ 粗大ごみの自治会での取り扱いについて
- ・ 市道の維持管理・整備に関する取り組み状況について

ごみ減量化と全戸門前収集の進捗について



伊波一男 議員

◎議員 ごみ減量化の実績を伺いたい。

◎市民経済部長 生活系ごみの実績は、平成二十六年度が一人一日当たり五百六グラム、二十七年度が五百二グラム、二十八年度が五百十グラムで、倉浜衛生施設組合の二市一町の中では、一番低い排出量となっている。

◎議員 ごみ減量化の市民への周知方法はどうか。
◎市民経済部長 市報やホームページ、ごみ出しパンフレット、講習会やパトロール等で減量化の普及や周知を図っている。

◎議員 全戸門前収集の進捗をお聞きしたい。
◎市民経済部長 現在二百九十三カ所、一千世帯のステーション方式があるが、三十六カ所、百四十八世帯を十月までには門前収集に切りかえられるよう取り組んでまいりたい。

◎議員 高齢化社会において、ステーション方式の世帯が残ると、公平公正なサービスとは言えないのではないか。

◎市民経済部長 早期に対応を図ってまいりたいと考えている。

その他の主な質問

- ・特別支援教育の取り組みについて
- ・防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業の取り組みについて
- ・子ども医療費の窓口負担ゼロへの取り組みについて
- ・観光振興の取り組みについて

普天間高等学校移転計画について



宮城 司 議員

◎議員 平成二十九年六月に示された政府の骨太の方針に普天間高等学校の移転が明記されているが、三者で要請を行ったのか。

◎企画部長 平成二十九年度の要請では琉球大学医学部移転、インダストリアル・コリドー地区南側の早期返還、国道五八号へのアクセス道路の整備に対する支援、跡地法に基づく国の取り組み方針における国家戦略としての位置づけなどを要請した。

◎議員 県に対して普天間高等学校の移転を盛り込むよう求めたのか。

◎企画部長 今回の要請文に盛り込むことはできないと県より回答を受けた。

◎議員 骨太の方針にはどのような過程で盛り込まれたのか。

◎企画部長 自由民主党政務調査会から政府へ要請がなされた。

◎議員 地権者の合意形成も早急に始めていかなければならないため、ぜひ国、県とも協力して頑張りたい。

その他の主な質問

- ・伊佐海岸護岸改修工事について
- ・多様な働き方就労支援事業の進捗状況について
- ・トラベルヘルパー育成の考え方について
- ・二輪車の集団走行規制の考え方について

小中学校プール監視室の外線電話の設置状況について



岸本一徳 議員

◎議員 学校プールの授業中、いざというときに一一九番通報を行わなければならないが、小中学校プール監視室に外線電話が設置されているか伺いたい。

◎教育部長 プールから直接一一九番通報ができる外線電話の整備状況は、小学校は九校中七校、中学校は四校中三校であった。内線のみに対応であった三校についても、外線電話への切りかえを行ったところである。

◎議員 児童生徒の体調チェック、監視員の配置など万全を期すようお願いしたい。

◎指導部長 体温や朝食について記入するカードの提出など保護者と担当が連携して受講させている。プール管理員の主な業務は水質の維持管理であるが、万が一に備え毎年五月に消防本部で心肺蘇生講習を受講させている。

◎議員 消防本部と学校の連携について伺いたい。

◎消防長 AEDの使用方法等を指導している。防災教育の推進と連携して取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・コミュニティ・スクールと地域（自治会）との連携について
- ・ピロリ菌検診助成事業の導入及びがん対策について
- ・交通安全対策について
- ・特別支援教育の改善方について

愛誠園の跡地利用計画について



石川 慶 議員

◎議員 平成二十八年六月議会において財産の交換に関する議決があり、現在、愛誠園の建設が伊佐市宮住宅跡地で始まっているが、その進捗状況、愛誠園の入居者の移動、引越しの時期を伺いたい。

◎総務部長 平成三十年三月に竣工し、それ以降に移動が行われると理解している。

◎議員 現愛誠園の解体工事の予定を伺う。

◎総務部長 平成三十年十二月末に解体工事が完了する予定である。

◎議員 愛誠園跡地利用については、解体後に数年も放置がなされないよう、企業誘致などの計画を立てていただきたい。また、跡地利用計画委員会の早急な設置が必要と考える。それが本市の税収、雇用確保にもつながり、市の利益になると考えるが、いかがか。

◎市民経済部長

当該跡地は立地条件がよいため、企業誘致等に活用することで西海岸地域の振興に資すると考える。早急に審議会で議論を進めてまいりたい。

その他の主な質問

- ・市道及び里道の付属物（ガードレール等）の維持管理について
- ・森川公園テニスコートの整備について
- ・伊佐海岸護岸改修工事について
- ・旧大山公民館前十字路の安全対策について

基地関係特別委員会の所管事務調査について

同委員会は、平成二十九年七月二十六日から二十八日の間、千葉県木更津市、神奈川県綾瀬市にて、「基地の現状と対策について」行政視察を実施した。

木更津市では、MV-22オスプレイの定期機体整備を行っており、議会及び市からMV-22オスプレイと陸自ヘリとの騒音比較を実施するよう防衛省に要請し、その後市長初め市議会議員の立ち会いのもとで実施された。また、飛行運用等について米軍と書面による覚書の締結がなされた経緯などを確認することができた。

綾瀬市では、市街地に基地があることでの基地の整理・縮小・返還や騒音対策、市民の安全対策など生活環境整備の取り組みなどを確認した。両市にて、議員同士による意見交換が行なわれ、それぞれの地域課題や委員会活動について活発な議論が交わされた。

さらに、木更津基地や厚木基地周辺のまちづくりを視察した。



先進地を視察する基地関係特別委員会委員

請願と陳情の違い【用語解説】

請願と陳情はどちらも市政等に対する住民の要望で、どなたでも提出することができます。ただし、その取り扱いや法的根拠の有無に違いがあります。

陳情を提出する場合、氏名や連絡先のほか、個人または団体による押印のみで提出することができますが、請願の場合は、請願の主旨に賛同する紹介議員の署名が必要となります。

また、陳情の提出期限は定例会開会日の二週間前が目安となっており、請願は定例会開会日の午後五時までとなっております。

提出期限や取り扱いには異なりますが、審査内容は同様です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

定例会のインターネット配信を開始します！

平成二十九年九月定例会より、パソコンやスマートフォンから議会生中継や、録画映像をご視聴いただけます。時間帯を問わず、いつでもどこでも視聴が可能となります。



スマートフォンをご利用の方はこちらからアクセスし、ご視聴いただけます。

市民との意見交換会でいただいた意見の取り扱いについて

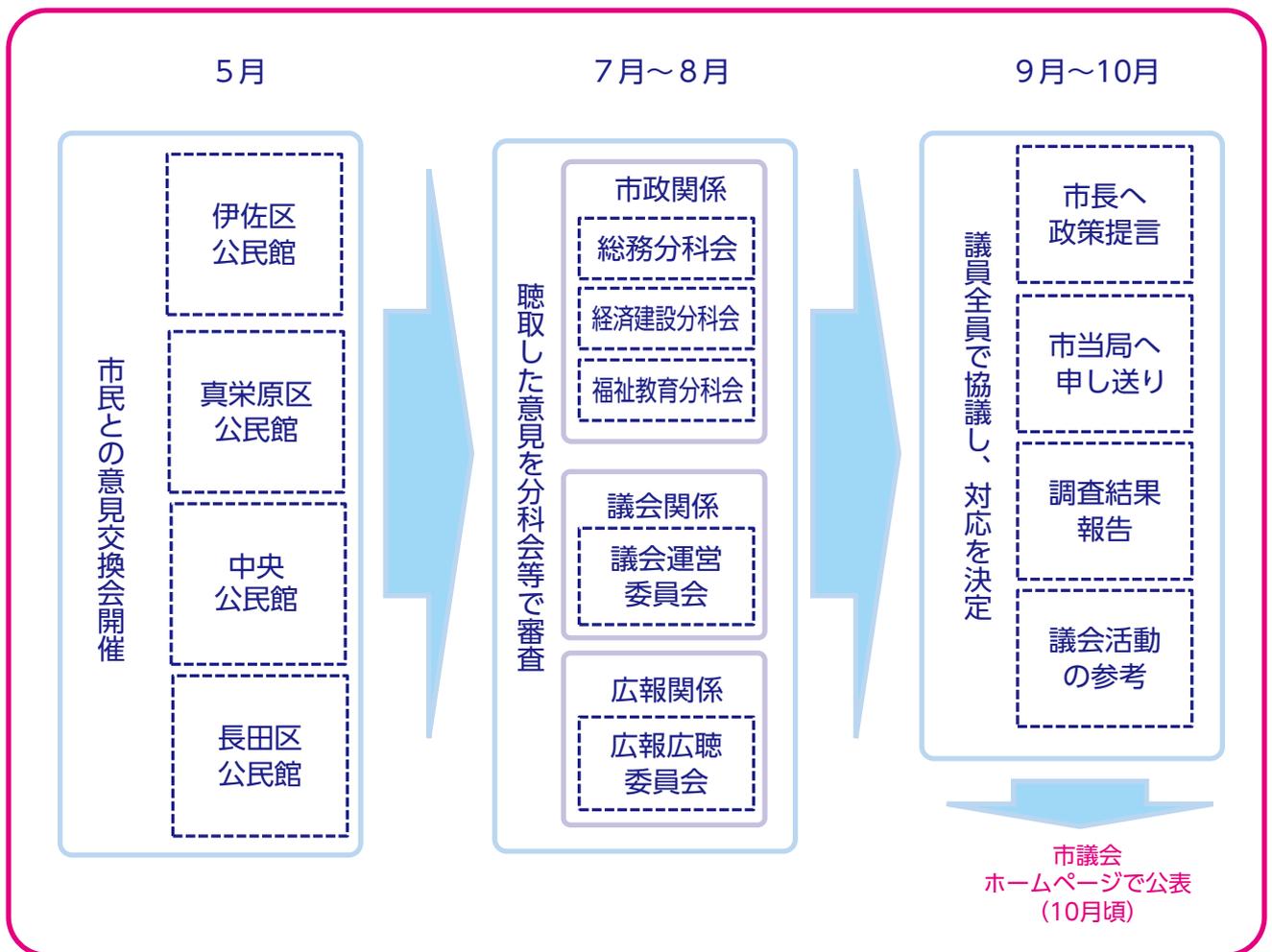


意見の取り扱いを審査する福祉教育分科会委員

宜野湾市議会基本条例に基づき、平成29年5月16日から19日にかけて「第2回議会報告及び市民との意見交換会」を開催し、参加した多くの皆様からご意見をいただきました。意見交換会やアンケートでいただいたご意見については、専門の分科会で審査を行います。

市民の皆様からいただいたご意見やご要望は、市政の課題として市当局からの参考意見聴取や現場視察等を経て審査を行い、市長へ提言を行う「政策提言」、ご意見の内容を市当局へ伝達する「申し送り」、ご質疑の内容を調査し回答する「調査結果の報告」、ご意見を議会活動に活用する「参考意見」のいずれかに分類し、対応してまいります。結果については、まとめ次第ホームページで公表いたします。

議会報告及び意見交換会における集約意見の取り扱いスケジュール



議会報告及び市民との意見交換会の内容について

意見交換会の概要については、内容がまとめ次第、市議会ホームページにて公開する予定となっております。詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

宜野湾市議会事務局

電話 (098) -893-4411 (内線337)

